

八ヶ岳 裏同心ルンゼ

アイスクライミング

2022年12月19日月曜日

参加者：杉山、桐林（筆）



F1 15m 意外と大きい？

杉山氏にアイス行きましょう！と言っていたおかげで、裏同心に行くことになった。最初は、湯川かなと言っていた。杉山氏の初アイスはどこかと聞いたところ、裏同心とのこと。それじゃあ、桐林も初はそこで！との引っ張りで実現した。本当のところは、4年？前の霧積温泉だが、楽しくなかった思い出が…。

浜松3時過ぎ出発。浜松なのに寒い。浜北は-4℃。美濃戸口に6時45分ごろ到着。駐車料金は800円に値上げ。7時前に出発した。さすがの八ヶ岳、寒波の影響で、今までにないほど寒い。体を暖めるため、早歩き。赤岳鉱泉に10時ごろ到着。そこでハーネス・アイゼンを着け出発。止まっているだけで震えきた。一度大同心沢に入り込んでしまい、一旦引き返し。裏同心ルンゼF1に到着したが、11時半ごろ。アプローチが長い。

12時前に杉山氏リードで離陸。今シーズン初ということで少々緊張気味。中央



F2 3段 25～30m

の発達したラインを辿った。続くF2は3段状になっており、いかにも青い。杉山氏リード。振り下ろしていたバイルがなかなか決まらず、氷が落ちてきていた。3段目に差し掛かっていたところ、急にロープが落ちてきて、懸垂で降りてくる人がいた。一時中断。どんどん降りてちょうだい…待っているのよ、寒い中…。3段目がとても硬かった。降りてきたガイド曰く、F5以降はラッセル大変だから降りてきたとのこと。

F3 8m は桐林初リード。左の階段状を行き、スクリュウ2本を入れた。乗り越すのが怖い。腹ばいで無理やり、越した。14時20分。視界にF5が見えていたが、厳しい寒さと帰宅時間を考え、懸垂下山。駐車場になんとか17時前に戻れた。テンホウに寄り21時前に浜松解散。

冬合宿前に、厳しい寒さに触れられて良かった。また1つ楽しい遊びを知ってしまった。